

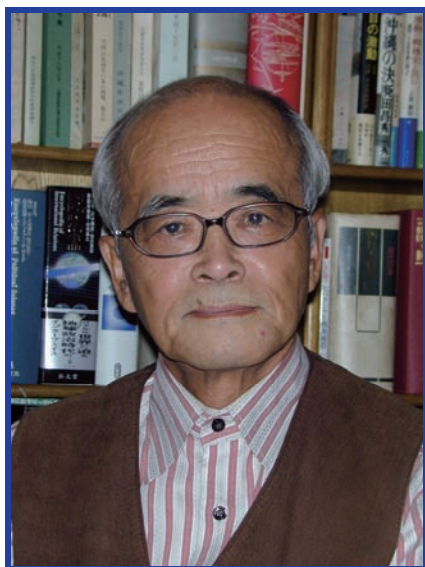
# どうする どうなる 憲法9条Part2

## — 変わりつつある米軍と自衛隊の実態にせまる —

急速に展開される米軍再編問題。それに伴う自衛隊の変容。

世界中で、日米が共同で軍事行動を行う方向での動きが急を告げています。その先に続くもの、それが集団的自衛権の容認と、憲法9条の「改正」。はたしてそれで良いのか。良くないとすれば、日本国民の安全を守るための対案は何か。今回のシンポジウムは、そのことを憲法9条と人権の視点から探っていこうというものです。

講師に、ジャーナリストの前田哲男氏と、元外交官の天木直人氏をお迎えしました。お二人のご講演を中心に、質疑応答も交え、今後の日本のとるべき安全保障政策と憲法問題を考える、実践的な契機にしたいと思います。



前田 哲男 氏

### 講 演

#### 第一部『米軍の世界戦略に組み込まれる自衛隊』

**前田 哲男 氏**  
(ジャーナリスト、沖縄大学客員教授)

#### 第二部『憲法9条こそが最強の安全保障』

**天木 直人 氏**  
(元駐レバノン特命全権大使、作家、  
自衛隊イラク派兵差止訴訟元原告)

●日時 2008年 9月4日(木)

【開場】午後5時30分

【開演】午後6時(終了 午後8時30分予定)

●場所 弁護士会館10階 1003号会議室  
東京都千代田区霞が関 1-1-3



天木 直人 氏

主催 第二東京弁護士会

問合先 第二東京弁護士会人権課

TEL 03-3581-2257 <http://niben.jp>